

福島県・宮城県渋滞対策連絡協議会 浜通り地区ワーキンググループ 設立趣旨

福島県・宮城県の浜通り地区は、東日本大震災以降、復旧・復興事業、除染作業等の本格化及び常磐自動車道の全線開通等に伴う内陸地域からの交通転換により、国道6号及び常磐道の合計交通量は増加しており、一部区間の早朝・夕方において交通混雑が発生している。

また、平成28年4月から復興・創生期間に入ることもあり、復興関係のみならず、物流や観光の振興に伴い、ますますの交通需要の増加も見込まれている。

そのため、福島県渋滞対策連絡協議会・宮城県渋滞対策連絡協議会にワーキンググループを設置し、下記について関係者での情報共有を図り検討を進める。

<対象区間>

福島県いわき市北部地区～宮城県岩沼市南部地区

<検討内容>

- ①国道6号、常磐自動車道、県道等の交通状況の分析
- ②混雑緩和に向けた対策 等

【追加事項】

<会議の開催>

両県合同開催又は、各県毎の開催を可能とする。

会長は、合同開催では道路調査官、各県の開催では、国土交通省の事務所長とする。

なお、会長が出席できないときは、会長が指名したものが代行する。